



みどり

みず

いのち

水と緑と命の つどい 2012

2012年 12月2日(日) 13時 開演 (12時30分 開場)

☆出演者紹介☆ <詳しくは、HPをご覧ください。 [まちづくりネットワークちくご](http://machizukuri-network-chikugo.jp) で検索>



マウンテンゴリラ

『自然』と『遊び』をこよなく愛するフォークソングチーム。唄う歌は『平和・人権・自然』を主なテーマにし、それぞれが多彩な楽器を操る。



poco a poco (ポコアポコ)

みやま市のコーラスサークル



山口 絹江 / 長 直樹

「急性骨髄性白血病」を克服された山口絹江さんと骨髄の提供経験がある長直樹さんの対談

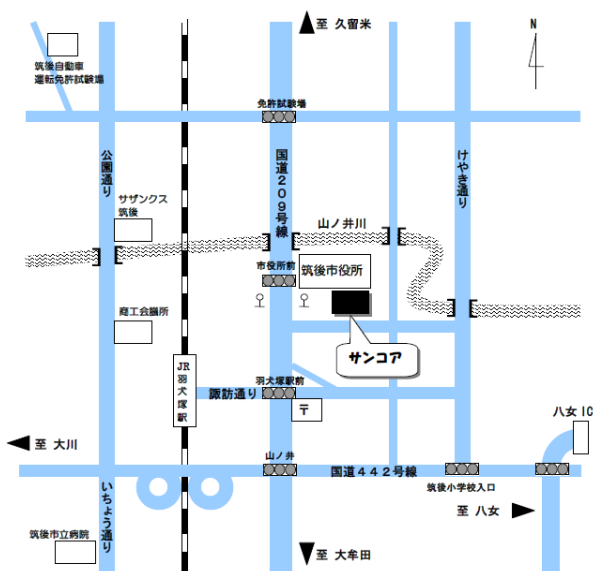
開催場所： サンコア（筑後市勤労者家庭支援施設）

入 場 料： 高校生以上 1,000 円（当日 2,000 円）
小中学生 500 円（当日 1,000 円）

出 演： poco a poco（ポコアポコ）
マウンテンゴリラ / 大石 英雄 / 山口 絹江 / 長 直樹

主 催： 特定非営利活動法人まちづくりネットワークちくご
後 援： 筑後市・みやま市・八女市・大木町・筑後市教育委員会・筑後市ボランティア連絡協議会

連 絡 先： 〒833-0017 福岡県筑後市大字志 28 番地 1
まちづくりネットワークちくご 理事長 鶴 恵子
TEL：0942-52-5111
FAX：090-8834-9455
E-mail：npo.chikugo@gmail.com
HP：http://www.geocities.jp/npochikugo/



今年で通算 17 回目になるこのチャリティは、元々“マホネット21”という骨髓バンクのチャリティから始まりました。

しかし 7 年前、本部解散により骨髓バンクのみにとどまらず、“いのち”をテーマにその大切さを広める活動へと変化しました。今回の“つどい”は、「急性骨髄性白血病」を克服された山口絹江さんと骨髓の提供経験がある長直樹さんの対談と素敵な音楽です。ぜひ、聴いてください。



★ マウンテンゴリラメンバー

- ◎ 砥綿 敬二(とわた けいじ) 筑紫野市在住
- ◎ 平木 康陽(ひらき やすはる) 鳥栖市在住
- ◎ 山田 敏彦(やまだ としひこ) 嘉麻市在住
- ◎ 猿渡 英次(さるわたり えいじ) 大牟田市在住
- ◎ 大石 英雄(おおいし ひでお) 筑後市在住

マウンテンゴリラ プロフィール

福岡県内外の福祉施設、学校、公民館、地域起こし、人権・平和イベント等で演奏しているフォークソングチーム。メンバーそれぞれが仕事を持ちながらそれぞれの地域で活動している。生活の中から生まれたオリジナルソング(歌とメッセージ)を、飾らない言葉とやさしいメロディで唄い続けて 30 年になる。

全員が作詞作曲し歌を唄い、多彩な楽器を持ちかえながら演奏する。

これまでに、歌集『第1集』『いのち満開』、CD『ほら見つけたよ』『いのち満開』を自主制作し、好評を得ている。

なお、一昨年広島県庄原市在住の和田芳治氏が、講演のため来筑された折に作詞された筑後市のイメージソング『筑後 この街 私の街』に、メンバーの大石が曲を付けて歌っている。

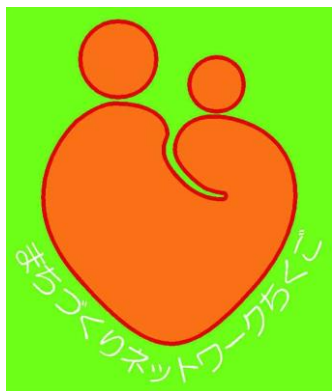
【poco a poco (ポコアポコ)】

poco a pocoは平成 12 年秋に歌が好きな仲間と始めました。

数名の出産、復帰あり、育休などのお休みの時だけでも歌いたい!と集まった仲間です。今までに 10 回近くステージをふみ、子ども達と一緒に歌いレパートリーを増やして来ました。みやま市在住で現役プロのオペラ歌手辺春容子先生の指導を頂き、これからも楽しく歌いたいと思います。どなたでもOKです。会員を募集中です。



「まちづくりネットワークちくご」とは…



人々が集い、憩う、まちづくりの中核となる「筑後広域公園」を活用し、水と緑の自然を体験できる様々な機会(自然体験研修、講座、各種イベント等)を提供し、いきいきとした活力のある市民都市をめざすとともに、様々な市民活動団体等との連携による「まちづくり」を進めていきたいと考えています。

その取り組みとして、今年は、サンコア(筑後市勤労者家庭支援施設)を会場に、「いのち」の大切さを訴え、様々な活動を展開されている方々に呼びかけて、「水と緑と命のつどい 2012」を行ないます。

一人でも多くの市民の皆様にお集まりいただき、私たちの活動と水と緑と命の大切さや骨髓バンクへの理解を広めることが、このつどいの目的です。なお、収益は骨髓バンクボランティア福岡へ寄付いたします。